

マスタープラン(素案)とりまとめ以降の取り組み について

◆素案とりまとめ以降の取り組み

- 令和3年9月 生駒市議会定例会：マスタープラン素案報告
9月～ 奈良県との協議
- 10月 精華町との情報共有
～ マスタープラン素案について ～
- 同月 地権者の会第18回役員会
案件:マスタープラン（素案）の周知
- 11月 けいはんな学研都市 新たな都市創造会議
都市形成運営部会：マスタープラン素案報告
- 12月 地権者の会第19回役員会
案件：事業アドバイザーの募集について
- 令和4年1月 事業アドバイザー及び立地等検討企業の募集開始
- 4月 事業アドバイザー決定
- 同月 事業アドバイザー第1回ヒアリング
- 同月 地権者の会第20回役員会
案件：事業アドバイザーの募集結果報告

○事業アドバイザー

令和4年1月 事業アドバイザー及び立地等検討企業の募集開始

『事業アドバイザー』

主催者：学研高山地区第2工区地権者の会（事務局 生駒市）

応募条件：資本金5億円以上

- ・さまざまな視点からの事業化検討にかかる提案及びアドバイス
- ・各地区に係る業務代行予定者として参画する可能性の検討

事業アドバイザー：3月11日（金）締切

○応募結果（4者）

（株）奥村組、（株）鴻池組、（株）フジタ、

西松建設（株）・（株）一条工務店・MPディベロップメント（株）の企業体

4月 提案書をもとに初回ヒアリングを実施

○立地等検討企業

『立地等検討企業』

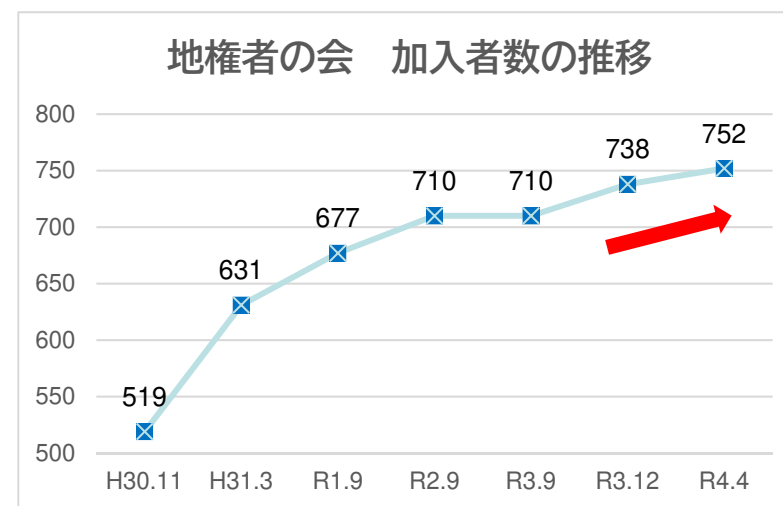
主催者：生駒市

- ・近年の動向やニーズ等を踏まえた当地区への提案及びアドバイス
- ・事業アドバイザーとの連携

○立地等検討企業　： 5月13日（金）締切

○地権者の会の加入状況について

平成30年11月、519名の地権者により発足し、その後、全地権者に向け地権者の会への参加を呼びかけ、令和4年4月時点で、752名が地権者の会に加入している。



◆個別地区まちづくり協議会設立に向けた取り組み予定

令和4年6月 ・ 事業アドバイザーと地権者の会との顔合わせ

・ 事業アドバイザーへのアンケート実施

7～9月 ・ アンケートをもとに事業アドバイザーへの
ヒアリングを実施 ⇒ 先行個別地区の検討

・ 新たなまちづくり支援組織の立ち上げ

10月～ ・ 先行個別地区まちづくり協議会設立に向けた準備

令和5年3月 ・ 先行個別地区まちづくり協議会設立